

講演テーマ:

肥満から心血管疾患まで: 治療法開発を加速させる前臨床マウスモデル

開催日時:

2026年6月10日(水)

16:00(日本標準時間)

形式: オンライン (Zoom ウェビナー)

言語: 英語 (日本語字幕付き)

講演内容:

世界的な肥満の蔓延は加速の一途をたどり、その有病率は世界中で上昇しています。肥満は、脂質異常症、2型糖尿病、高血圧、睡眠障害といった心血管疾患リスク因子の主要な要因であり、心血管疾患(CVD)の発症および関連死亡率の上昇に独立して寄与しています。

本ウェビナーでは、脂肪減少と筋肉維持のための創薬標的探索における最新の進歩を探り、GLP-1、INHBE、ACVR1C、アクチビンA受容体2型(ActRII)、ミオスタチンなど、主要な経路に注目します。また、リポタンパク質(a)、PCSK9、ANGPTL3など、心血管疾患に対する新たな治療標的についても議論します。

さらに、代謝性疾患および心血管疾患に対する次世代治療法の開発を加速するために設計された、当社のヒト化マウスモデルおよび疾患モデルのポートフォリオを紹介します。

紹介事例:

- 高脂肪食誘発性ヒト化 GIPR、GLP1R、GCCR マウスモデルにおける *in vivo* 薬物有効性試験
- ActRII およびミオスタチンを標的とした筋肉保護試験
- 脂質代謝障害のマウスモデル

- 西洋食誘発性ヒト化 LPA、APOB、PCSK9 マウスモデルにおける *in vivo* 薬物有効性試験

登壇者



Jinyi Ma, Ph.D
Product Manager
BioMice Product Department
Biocytogen (Beijing) Pharmaceutical Co. Ltd.

Jinyi Ma は、中国天津医科大学でパイロトーシスのメカニズム研究と単ドメイン抗体スクリーニングの開発を専攻し、博士号を取得しました。その後、Biocytogen に入社し、バイオマウス製品部門のプロダクトマネージャーを務めており、代謝性疾患および低分子核酸治療薬のためのヒト化マウスモデルの開発を統括しています。これまでに開発された一連のヒト化マウスモデルは、心血管疾患、肥満、糖尿病、非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) など、多様な治療分野で活用されています。



肥満から心血管疾患まで：治療法開発を加速させる前臨床マウスモデル

Jinyi Ma (ジンイー・マー) 博士
製品マネージャー, BIOMICE製品部門

📅 6月10日 (水)

🕒 16:00 (日本標準時間)

📺 形式: オンライン (ZOOMウェビナー)

🗣️ 言語: 英語 (日本語字幕付き)



参加費: 無料

プライバシーに関するお知らせ:

本ウェビナーにおいて、登録時にご提供いただいた個人情報（氏名、メールアドレスなど）は、イベントの運営および関連情報の配信のみに使用されます。お客様の個人情報は厳重に管理され、第三者と共有したり、その他の目的で使用したりすることはありません。詳細については、プライバシーポリシーをご覧ください。

申し込み URL:

https://biocytogen.zoom.us/webinar/register/WN_XdEC-OIPQp2uiwMOOEecmw